

安全データシート

1. 製品及び会社情報

会社名 全国農業協同組合連合会
担当部署 肥料農薬部
住所 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号 03-6271-8285
Fax 番号 03-5218-2536
電子メールアドレス zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡電話番号 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

整理番号 karugenkansai-1

改訂：平成28年 7月14日

前版：平成28年 5月31日

製品名

カルゲン (粒状)
主な用途：肥料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

発がん性 : 区分1A
特定標的臓器・全身毒性：区分1（呼吸器系）
（単回暴露）
特定標的臓器・全身毒性：区分1（呼吸器系、腎臓）
（反復暴露）

※上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か区分外か分類できない。

ラベル要素

絵表示：



*本製品に配合している造粒材（天然鉱物）由来の結晶質シリカを1%以下含む為、GHS分類対象としています。

注意喚起語 : 危険
危険有害性情報： 発がんのおそれ
呼吸器系の障害
長期又は反復暴露による呼吸器系、腎臓の障害
注意書き : <安全対策>

粉塵を吸入しないこと。

取扱い後は良く手を洗うこと。

<応急措置>

暴露またはその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。

<廃棄>

廃棄物の処理及び清掃に関する法規に基づき廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合品の区別	:	混合物
種類	:	特殊肥料 (石こう)
成分	:	二水石膏 ($\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$) 造粒材
官報公示整理番号	:	1-193 ($\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$) 1-548 (SiO_2)
C A S 番号	:	10101-41-4 ($\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$) 14808-60-7 (SiO_2)

4. 応急措置

目に入った場合	:	粉塵が目に入った場合、速やかに清水で十分洗浄し、異常があれば医療処置を受ける。
皮膚に付着した場合	:	皮膚が過敏な人やアレルギー体質の人はかぶれたりする恐れがあるので、速やかに清水で十分洗浄し、異常があれば医療処置を受ける。
吸入した場合	:	粉塵を大量に吸入した場合は新鮮な空気のある場所に移し、水又は温水でうがいさせ、異常があれば医療処置を受ける。
飲み込んだ場合	:	粉塵を大量に飲み込んだ場合は、大量の水を飲ませ吐かせた後異常があれば医療処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	:	不燃性の材料であるので必要なし。
消火方法	:	不燃性の材料であり、火災時の処置は必要なし。

6. 漏出時の措置

粉体であり、広範囲の漏出はない。
粉漏れ時は、粉塵発生に注意して掃除を行なう。出来れば吸引による除去が望ましい。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	:	解袋、混練等の作業で発生する粉塵に対しては、マスクや眼鏡の着用してください。 使用後は良く手を洗って下さい。
保管	:	結露が発生しやすい所、湿度が高い所、床や壁面に直に接する置き方は避けてください。 積層段数が多い場合や積み方に偏りがある場合、床が水平でない場合は荷崩れの危険があります。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	:	$E = 3.0 / (1.19Q + 1)$
		E : 管理濃度 mg / m^3
		Q : 当該粉塵の遊離珪酸含有率 (wt%)
許容濃度	:	第2種粉塵：吸入性粉塵 $1 \text{ mg} / \text{m}^3$
		総粉塵 $4 \text{ mg} / \text{m}^3$
		日本産業衛生学会 (2015年版)
設備対策	:	特に必要ありません。
保護具	呼吸用保護具	: 着用すること。
	保護眼鏡	: 着用すること。
	保護手袋	: 着用すること。
	保護衣	: 着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状	:	粉体
臭い	:	なし
沸点、融点	:	不明
分解温度	:	不明
揮発性	:	なし

10. 安全性及び反応性

可燃性	:	不燃物質
発火性<自然発火性・水との反応性>	:	なし
酸化性	:	なし
自己反応性・爆発性	:	なし
粉塵爆発性	:	なし
安定性・反応性	:	なし

11. 有害性情報

<結晶質シリカとして>

急性毒性:	経口: 分類に適したデータが見つからず、データ不足のため分類できない。
	経皮: データなし
	吸入 (粉じん): データなし
皮膚腐食性・刺激性:	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性:	眼刺激性を示す記載があるが、裏付けとなるデータが見つからず、データ不足のため分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器感作性: データなし 皮膚感作性: データなし
生殖細胞変異原性:	in vivo 変異原性のマウスの骨髄小核試験が陰性であったことから、区分外とした。なお、OECD ガイドラインにはない特殊な in vivo 試験系(気管内投与されたラットの肺上皮細胞における hprt 変異の測定)において突然変異陽性を示す(炎症作用による可能性あり)など、「試験結果が相反しており、遺伝毒性の評価はまだ確定していない」とされている。また、in vitro 変異原性においては、Ames 試験のデータはなく、染色体異常試験で陰性、小核試験で陽性

	の知見がある。
発がん性：	IARC68(1997)は 1、NTP は K、産衛学会勧告は 1 に分類しており、区分 1A とした。
	発がんのおそれ
生殖毒性：	IARC グループ 1 (ヒトに対して発がん性がある)
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)：	データなし 反復ばく露に比べるとデータが大幅に少ないが、ヒトにおいて短期ばく露でも吸入濃度が高い場合は呼吸器系に影響を及ぼすとの記述がある。IARC は Priority 1 文書であるため、区分 1(呼吸器系)とした。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)：	呼吸器系の障害 Priority 1 文書に、ヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼすとの記述があり、区分 1(呼吸器系、腎臓)とした。
吸引力呼吸器有害性：	長期又は反復ばく露による呼吸器系、腎臓の障害 データなし

1 2. 環境影響情報

分解性	：	知見なし
蓄積性	：	知見なし
生態毒性	：	知見なし

1 3. 廃棄上の注意

残材、硬化体等は廃棄物の処理及び清掃に関する法規に基づき廃棄して下さい。
 使用後の空袋は管理型産業廃棄物となります。
 洗浄水等の排水は、固形分を取り除いた形で処分し、骨材等が周囲の環境に影響を与えないよう配慮して下さい。

1 4. 輸送上の注意

運搬の際は破袋のないように注意して取り扱う。
 車両で運搬する場合は敷板等を使用し、荷崩れしない積み方とする。
 湿気、水濡れに注意する。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法	：	第 57 条の 2 対象物質「シリカ」
化学物質排出把握管理促進法	：	非該当
毒物及び劇物取締法	：	非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	：	法令に従って下さい。

1 6. その他の情報

この記載事項は、通常的な取扱いを対象としたものです。
 アスベストは使用していません。

(参考文献)

- ・ GHS 対応ガイドライン 製品安全データシート作成指針 (社)日本化学工業協会)
- ・ 日本産業衛生学会誌 (2015 年版)
- ・ GHS 分類結果データベース (N I T E)

記載内容の問合せ先 : 吉野石膏株式会社 技術本部 品質保証室
 電話番号 : 03-3890-4111

本 SDS は、下記吉野石膏株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 : 吉野石膏株式会社
住所 : 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号新東京ビル内
担当部門 : 技術本部 品質保証室
電話番号 : 03-3890-4111 FAX 番号 : 03-3890-3092
緊急連絡先 : 同上
メールアドレス : tech@yoshino-gypsum.jp